



キャリア開発を支援する科目のご紹介

大学院博士課程前期・後期およびポストドクター向け

2014



キャリア開発の関連科目

- 高度専門キャリア形成論 I・II
- 応用生命科学インターンシップ I・II
- 応用環境システム学インターンシップ I・II

「海洋関連人材キャリアパス開発プログラム」の紹介

- 長期インターンシップ・プログラム

【博士課程前期】

高度専門キャリア形成論Ⅰ

【博士課程後期】

高度専門キャリア形成論Ⅱ

※ ポストドクターの方も参加できます



● キャリア開発の重要性を学ぶ

自分の職業適性を考えることは、将来の職業選択と人生設計につながります。個人の適性と希望に合致した能力開発を考え、専門性の高い職業選択を実現するきっかけ作りを支援します。

● 様々な分野から講師をお招きして実際のビジネスに触れる

各界で経験豊富な講演者の方々から、自分の専門とは異なる様々な知識やスキルについて直接話を聴くことができます。

● 希望者は長期インターンシップへの参加も可能

博士課程後期学生およびポストドクター向けに、企業・研究機関等で3か月程度の実践研修制度が提供されています。（後述）

■ 目的と内容

大学院修了後に企業・公的機関等で活躍する方々に、経験に基づいた講演をしてもらい、修士や博士の学位を有する大学院修了者のキャリア形成の事例、専門的な学問と実社会での業務の関わり等について学ぶ。また、研究現場でも実社会でも共通して必要になる専門分野以外の素養、企業等の採用の実際についても理解を深める。講演や議論を通して、自らのキャリア形成について考え、広い視野から自己の目標を再確認することを目的とする。実際の就職活動や博士後期課程に進学する場合の将来設計にも役立てて欲しい。

■ 成績評価の方法

概ね毎月開催される講義に7回以上(複数年度の通算可)出席し、キャリア開発室に申し出て簡単なレポートを提出することで、履修登録と単位認定を行う。

■ 詳細

講義の開催予定は、ポスターの掲示およびキャリア開発室ホームページ等で周知する。詳細は、大学ホームページのリンク(海洋関連人材キャリアパス開発プログラム)又は<http://www.kaiyodaicareer.com/>から直接参照。

【博士課程後期・応用生命科学専攻】

応用生命科学インターンシップ I・II

【博士課程後期・応用環境システム学専攻】

応用環境システム学インターンシップ I・II



- 大学院の指導教員が企業でのインターンシップを指導
- 1単位当たり2週間以上で単位取得（IおよびIIの合計で2単位）
- 長期インターンシップ制度の利用も可能（後述）

応用生命科学インターンシップ I・II

■ 目的と内容

博士後期課程学生が、企業・公的機関等でのインターンシップにより実務を通じて社会的視野を広げ、自分の専門知識やスキルをどう社会に活かすかについて考える機会を与えることを目的としている。インターンシップ先は、主指導教員による斡旋を原則としている。単位に必要なインターンシップ時間数や経費等の詳細は、指導教員を通じてインターンシップ担当教員に相談すること。

応用環境システム学インターンシップ I・II

■ 目的と内容

企業・公的機関等におけるインターンシップを実施し、実務に従事することを通して社会的視野を広げ、キャリア形成に資することを目的とする。インターンシップの実施は主指導教員による斡旋またはキャリア開発室で募集する長期インターンシップへの参加を原則とする。

※ 各科目の詳細は、大学院の平成26年度シラバスを参照してください。

【博士課程後期学生およびポストドクター】 長期インターンシップ 平成26年度『海洋関連人材開発プログラム』



R-MaST

“The Development Program of Career-path for the experts related to Marine Science and Technology” was accepted as the 2011 Young Researchers Training Program for Promoting Innovation sponsored by the Ministry of Education, Culture, Sports, Science and Technology(MEXT) and the Japan Science and Technology Agency(JST).

- 一般企業で、3か月間就業することができる貴重な機会となる
- 職業意識を醸成して、キャリア選択の幅が広がる
実際の企業で就業体験することで、社会的な視野が広がります。
- プロフェッショナルとして活躍する方法を模索できる
自分の専門性が社会にどう貢献できるかを、実践で身に付けることができます。
- 博士後期課程のインターンシップ科目を利用して単位を取得できる
詳しくは、大学院の平成26年度シラバスをご覧ください。
 - 応用生命科学インターンシップ I・II（応用生命科学専攻）
 - 応用環境システム学インターンシップ I・II（応用環境システム学専攻）
- インターンシップに関する事前講習やキャリア相談も利用できます
詳しくは、キャリア開発室のホームページをご覧ください。

■ 募集概要

- ・ 対象者は、博士課程後期学生およびポストドクター
- ・ マッチング・システムにより、3か月程度の一般企業・研究機関等での就業
- ・ 毎年4月に募集を開始し、その年の目標定員になり次第締め切る
- ・ 提出された応募書類、指導教員等による推薦書および評価書で候補者を選抜
- ・ ポストドクターには、研修期間中の給与および交通費等を支給（博士課程後期学生には交通費のみ支給）

※ 研修終了後には、報告書の提出および高度専門キャリア形成論のワークショップで体験報告をしていただきます。

■ 詳細

キャリア開発室のホームページ、又はキャリア開発室に直接お問い合わせください。
<http://www.kaiyodaicareer.com/>